

9名配布、5名回収で、回答率は55.5%です。以下、パーセンテージで表記しています。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境整備	①	活動のスペースが十分に確保されているか	60	0	40	利用者さんが大きくなってきたのもありスペースが狭いのを感じます・
	②	毎日の職員配置数は十分であるか	60	40	0	
	③	施設の設備・医療備品は支援にあたり十分と思うか	80	20	0	
業務改善	④	業務改善のためミーティングなどで職員同士話す機会は十分か	80	10	0	
	⑤	保護者の意向を把握し業務改善につなげていると思うか	100	0	0	
	⑥	このアンケート結果を事業所のホームページで公表していることは知っているか	100	0	0	
	⑦	職員の資質向上のために積極的に研修の機会を設けていると思うか	40	60	0	外部に行く研修が休日が多いため参加しにくいです
適切な支援の供給	⑧	個別支援計画は子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで作成されていると思うか	100	0	0	
	⑨	活動プログラムの立案を多職種連携で行っていると思うか	60	40	0	
	⑩	医療的ケアを行う体制(保護者からの聞き取り、連携、職員間での連絡、設備)はとれているとおもうか(課題があれば意見欄に記載)	100	0	0	看護師間では連携が取れていると思う。他の職種の方にももう少し伝えられたら良いと思う
	⑪	休日や長期休暇に応じて、課題を決め支援しているか	60	40	0	
	⑫	子どもの状況に応じて個別支援計画と集団活動を組み合わせて活動を行っているか	100	0	0	
	⑬	毎日の支援前に打ち合わせをしその日のプログラムや役割分担について話しあいをしているか	100	0	0	
	⑭	支援終了後、(後日)、支援の振り返りをし気づいた点を共有しているか	80	20	0	送迎の添乗に行く人以外では話しているが添乗に行った人とは話せない
	⑮	日々の支援に対して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証、改善につなげているか	80	20	0	記録をしている人は決まっている。声をかけないと記録をしてくれない人もいる
⑯	放課後等デイサービスのガイドラインを把握して支援しているか	80	20	0		
	⑰	学校との情報共有(年間行事予定・下校時間の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切におこなっているか	100	0	0	

関係機関・保護者との連携	⑱	医療的ケアが必要な子どもに対し、主治医と連携体制を整えているか(指示書をもっているか)	100	0	0	
	⑲	就学前に利用していた事業所、卒業後に通う事業所と情報共有しているか	0	80	20	
	⑳	障害のない子供たちやその施設との交流は必要と思うか	20	80	0	必要とは思いますが感染症などの関係で難しい面がある。
	㉑	日頃から子どもの状況を保護者と話し伝えあい、発達や課題について共通理解をもっているか	80	20	0	
	㉒	保護者の対応力向上のために【特に未就学児の】保護者支援を行っていると思うか	60	40	0	
保護者への説明	㉓	運営規定、支援の内容、利用者負担額について説明を行っているか	80	20	0	
	㉔	保護者から子育ての悩み等を等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援をおこなっているか	60	40	0	
	㉕	保護者会などを開催したり保護者同士がコミュニケーションを取る場を作っているか	100	0	0	もっとできると思う・場を作っているが参加が少ない
	㉖	子どもや保護者からの苦情について、迅速かつ適切に対応しているか	80	20	0	
	㉗	定期的に会報やホームページ等で活動の様子、情報、自己評価の結果を発信していると思うか	80	20	0	
	㉘	個人情報に十分注意しているか	80	20	0	
非常時等の対応	㉙	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	60	40	0	
	㉚	非常災害時に備え、避難訓練などおこなっているか	100	0	0	
	㉛	虐待防止のため、研修を実施し適切な対応をしているか	60	40	0	
	㉜	どのような場合にやむを得ず身体拘束をおこなうかについて、職員が把握し、実際行う時には子どもや保護者に十分説明したうえで個別支援計画にも記載しているか	100	0	0	
	㉝	ヒヤリハットについて記録をとり事業所内で共有しているか	100	0	0	
仕事評価	㉞	重い障害のある子の支援について、やりがいを感じているか	100	0	0	
	㉟	事業所の体制で働きにくいと感じるところがあるか。それはどんなところか意見に記載ください	20	0	80	無し・とてもやり甲斐があります・利用児に対して職員が多く、逆に動きにくい時があります。一人一人に負担が多くかかっていることが多い

【総評】

昨年度は回答者6名、44%の回答率でした。昨年度に比べ、全体のばらつきがなくなりコンセンサスが取れていることが伺えます。内部研修を充実させて、就業時間内での研修参加者を増やしていくことが今後の課題です。職員配置が充分かは、適切でない(職員の数が多ときもある)という意見もあり、今後は体制を整えつつ場合によっては人員体制を守りながらも人数を適正に見直す(スペース的にも狭いため)ことに努めたいと思います。